

スクラム



『南海トラフその日が来たら』

PTAバドミントン大会お疲れさまでした。勤続11年目ともなると、会場で知った顔がたくさんおられて、いろんな人と会話をすることができてとても嬉しかったです。ただ、頭の中でイメージしている動きに体がついてこないことと、終わって2日経つにもかかわらず筋肉痛がやってこないことに年を感じます(笑)みなさまもお疲れが出ませんように。

さて、先日書いてもらった防災の感想文がどの子もしっかりと書いていましたので、紹介をしたいと思います。みんなびっしりと書いていたので、さっそく大阪気象台からお礼のメールが来ていました。みなさんご協力ありがとうございました。

しわす
師走



12月

いて座

発行日：12月3日

発行者：2年学年主任 堺

地震は、いつも通りの日に来るものだとは分かった。また、回振れもまだ大きな揺れがくる可能性があるとは分かった。だからその日だけ地震を気にするのではなく、日頃から地震に気を付けるべきだと分かった。僕は震度4程度しか、お前は受けたことはありませんが、震度7となるとその時に慌てはうと思、たので、冷静にいたるために防災グッズを集めておきたいです。時期によって服が変わり、賞味期限が切れていたりするので、何ヵ月かに一回程度防災グッズの確認をたいです。そして南海トラフを乗り越えて生きていきたいです。

地震はいつ来るかわからないから、いつ来るかというように防災グッズや災害に備えておくものを用意しておくことが大切だと改めて思った。地震がおさまっても余震が来るから油断したらいけないということも分かった。津波が来るかもしれないから、高い所に逃げたり海の近くからちょっとでも遠い場所へ逃げたり海の近くには行かないことを自分では分かっているから、小さい子とかに教えたりしたら、ちょっとでも命を救えるかもしれないからみんなに教えたりしていきいたいなと思った。

私は、二の南海トラフのマンガを読んだ感想は、実際に私たちの町に地震や津波などが来た時のために、防災食を準備する事が重要だと思いました。そして、ハザードマップなどの確認も事前にはしておく事が重要だと思いました。地震が来るとしても安心せず、すぐに避難する事も重要だと思いました。実際に、このマンガの中の家族は、油断せずに避難したから助かった。もし避難していないと、死んでしまっていたかもしれない。避難する事の重要性が良く分かった。なので避難する場所もしっかり確認しようと思いました。そして、マンガの後の大きな地震への備えの所を見て、もう一度家におき高への備えを確認し、家具を固定したり、防災食を準備しようと思いました。お水が、地震への備えを、と深く、防災をしようと思いました。この土曜日は海に近いので、いって避難しようと思いました。

私は南海トラフのマンガを読んで感じたことは、南海トラフは二回、三回とわけて地震がくるので一回目がきても油断をせずに家族の安全と自分の安全を考えて行動をする。自分の部屋にある固定されていない本棚や机を固定させる器具を買って、いつ地震がきてもいかに食料が避難場所を家族と話し合いをして、しっかりと決めておく。大きな地震がきた時にすぐに机の下にかり、ゆれがおさまったらすぐに高い所に逃げるようにしようと思った。マンガで南海トラフのことがわかっているのでもっと読みやすく、内容がわかりやすくしてほしいと思った。

中学生の感想文あるある ①行数をかせぐためにだんだん字が大きくなっていく。

②まちがっても枠からはみ出さない

このようにだんだん字が小さくなっていく感想文は珍しい！何か熱意を感じる感想文ですね。

ひなする時に気づける事やにけた後の行動の大切さがわかりやすくな
なべて気づけないといけない事はとても多いから、南海トラフがきた時にあ
せらすみやかに行動しようと思いました。2枚目に南海トラフ地震について
くわしくかかっていたので後にあるまじくが、とてもわかりやすかったです。地震が
1週間後でも巨大地震が来る可能性があるのはこわいなと思いました。
地震がきた後は慌てて生きていくのがおそろしく思いました。まじか
後にくわしく地震対策がかかっている、よまっちゃって安心できるの、よんでよかった
と思いました。自分の家はこんなに地震に耐えて向きあった事がないので
みんなで話しあってみようと思いました。家の防災意識を高めることが一番

このマンガを読んで、南海トラフ地震の怖さが改めて分かりま
した。地震で物がたおれたり、津波で家が流されたり、考えた
けでもなすことが、もしかし明日に起こるかもしれない
そう思うと、普段から家具を固定したり、避難場所や経路
を把握しておくことが命を守るためには必要なことだ
と再認識出来ました。これから、いつ地震が来ても大
丈夫なように備えていこうと思いました。

この南海トラフのマンガを読んで見た感想は、地震
が起きたあとに津波や余震がくるかもしれない
状況で自分がすべき行動が分かりやすくなったと思
いました。また南海トラフ地震を遠いものと思えず
地震が起きたときの行動や起きた後のすべき行動を
日頃から意識を持って生活しなければいけないと
気付くことができました。

南海トラフのマンガを読んで、急に緊急地震速報がききたときの怖さや
入ったと津波とを見て行動しないといけないし、津波が来た
ときにどんな風に震えたりするのかなどいろいろ。そして新しい警
報が出て、巨大地震警報が出て、津波警報が出て、何も出来ないで
いつか生き残るまで待つしかない。そして、南海トラフが来たとき、まじか
たり、食料や水の準備、ラジオや準備品を準備しておかないといけないことばかり
南海トラフが来たときに、いかに早く避難できるかが大切だ。

私は急に地震がきたと、すぐに
自分自身を守ろうと机の下やあまり物のない部屋に
行こうと思いました。それでゆれがおさまった
防災セットやタンスの食料を持って津波ひざんタワー
や、ひな人場所に行こうと思いました。このマンガを読んで
で、最悪本当に大きな地震がきたら、1週間以上家に帰れ
ないのと、長い事ひな人していかば食料もなくなって、はまじいでい
です。なのでじんは来てほしくないです。いつじんがきたとしても、日頃
から準備をしようと思いました。

気象庁の南海トラフのマンガを読んで、緊急地震速報がきたら、すぐ
に机の下にもぐって身を守ろうと思いました。大きな地震が来ても
冷静に落ち着いて、安全な場所に行くことが大切だなと思いました。
津波が来てもあせらず、次とどう行動をとるのか考えていくのが大切だ
と分かりました。安全な場所に移動する前に警報解除がきいてから
移動するのがいいと分かりました。地震が来たら準備するのはなく、
日頃から防災に備えて、もし来たらどうするか話し合っておくのが大切だ
と思いました。

南海トラフのマンガを読んで、防災意識が高まりました。携帯電話やラジオ
の放送などの防災情報に常に注意し、地震が来た時、マンガの中の人
のように机の下に隠れるか、開けた場所に行く。救助を受けた後は、指示に
従って安全かつ秩序をもたせ避難する。家の家具を守るため、戸棚に開閉防止
器を取り付けます。照明の落下防止対策、つり下げ照明は落下しないよう
にフックや鎖で固定する。また、ガラスなど割れた破片の飛び散りを防
止する飛散防止フィルムを貼る。

もし地震が来た時は、すぐに津波から逃げるのと自分のこと
一番に守ることが大切と分かった。その2つを一番にやろう
と思いました。そして、食料も生活するのに必要な物も準備
しとかなないと大変なことになると分かりました。ほとんどの
店は売り切れたら、ほとんど商品が残っていませんでした。
なので防災セットを準備しとかなないと苦痛することにな
る、とマンガを読んで分かりました。これは危機感を感じます。

南海トラフのマンガを読んでまず一番意識しないといけない
事は津波と地震が一番意識しないといけないなと思いました。
理由は、港区は、海が近いので、津波は絶対に来ると思います。
地震は、どこに行っても揺れるし、揺れたら土が崩れや、地割れ色々
くるので一番意識する。
地震の対策は揺れたら安全な場所に移れることと、津波は海の方
に行かないことが大事なのと分かりました。

地震や津波がおきたときのために非常食や懐中電灯など防災グッズ
を準備しておこうと思いました。後、避難経路の確認や避難所の確認
をしたり、家族とは離れたときの集合場所など準備をすることがたくさんある
と思いました。地震がおきたときは、津波避難タワーへ避難して地震臨時
避難所を確認する。地震がおきたら警戒しておいた方がいいかなと思いました。

あきらかに小さくなっていく字…
何か書かなければいけない理由が？